みどり《適塾》

大阪大学のルーツとしての「適塾」文化と「みどり」テクノロジーの融合

第９回 デザイン思考勉強会（2019/8/3）

アフリカ固有植物群の遺伝資源の探索と利用

生物を起点とした『みどり』テクノロジーによるオープン・イノベーションを実現する

「植物などの生物由来の科学的知識を、社会の問題解決に実装するために具体化する方法」

みどり《適塾》では、ホタルよりも100倍以上明るく光る化学発光タンパク質をはじめとした植物活用テクノロジーの実践を共に考える議論を2016年9月16日に開始しました。

第9回目となる今回のデザイン思考勉強会では、「アフリカ固有植物群の遺伝資源の探索と利用」と題したテーマに関する話題提供をいただき、みどりテクノロジーを社会の問題解決のために役立てる方法について、皆様と議論を行いたいと思っております。

社会の様々な方々（企業やみどりテクノロジーに興味を持たれる方々）・自治体との連携によるオープン・イノベーションを実現するため、本会の趣旨にご賛同をいただける皆様のご参加と、協働ができることを心よりご期待申し上げております。

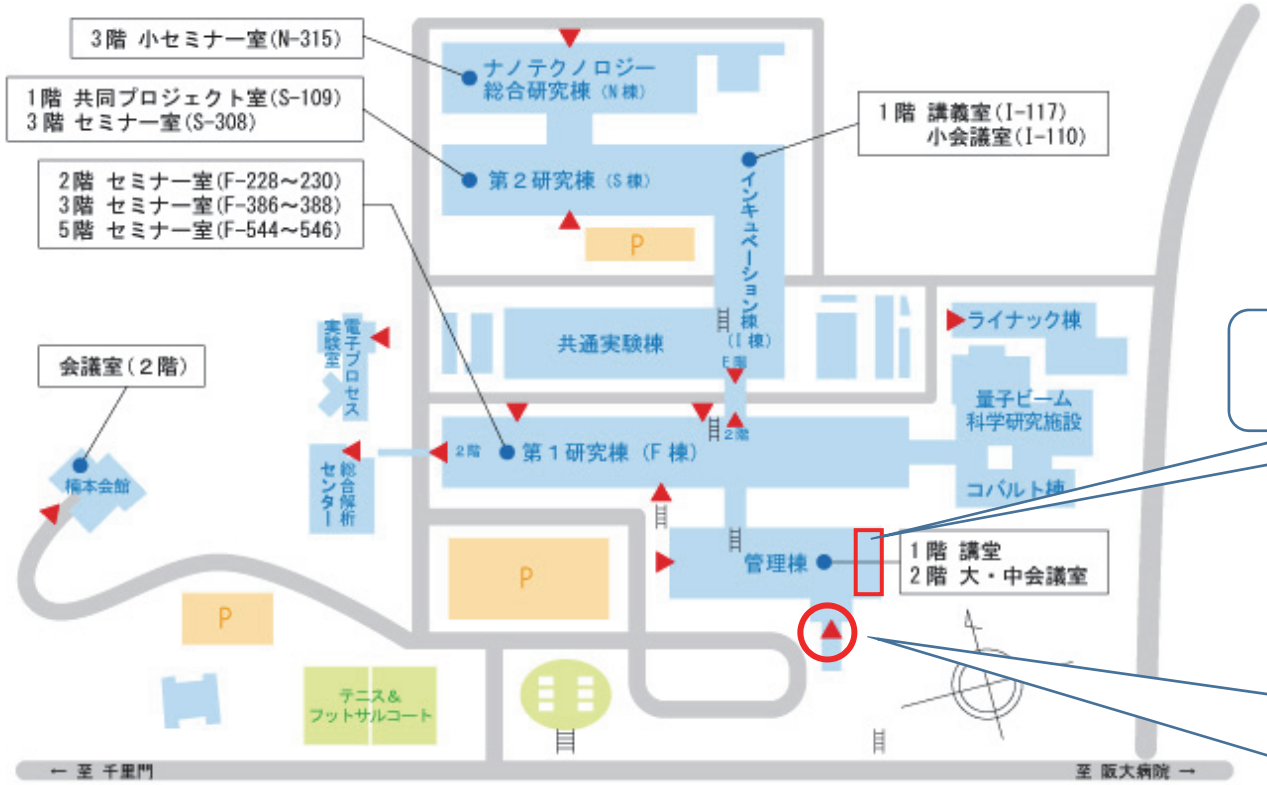
日　　時：2019 年 8 月 3 日（土）　14:00 ～ 18:30
場　　所：大阪大学産業科学研究所　管理棟 1 階　講堂
（交流会は、管理棟 1 階　サロン・ド・SANKEN において開催します）
（〒567-0047　大阪府茨木市 美穂ケ丘 8-1）
参　加　費：1,500 円　<※交流会費用込みとなっております >
（「企業および大学関係者ではない一般市民の方」および「学生」は 1,000 円）

14:00 ～ 14:30　受　　付
14:30 ～ 14:45　概要説明　　永井 健治 塾頭 (大阪大学産業科学研究所 栄誉教授)
14:45 ～ 15:45　話題提供　「アフリカ固有植物群の遺伝資源の探索と利用」
話題提供者：鳥取大学 農学部 生命環境農学科 生命環境農学講座
教授　明石　欣也　先生
15:45 ～ 17:15　質疑応答・討論
17:30 ～ 18:30　交 流 会

＜主催＞　みどり《適塾》会（http://www.sanken.osaka-u.ac.jp/RAIS/business/b2/b2-2/midori.html）
＜協力＞　大阪大学産業科学研究所・(一財) 大阪大学産業科学研究協会
(一社) 地域創生連携活動コンソーシアム・(一社) テラプロジェクト

申し込み先：みどり《適塾》会 事務局
（E-mail：midoritekijuku@sanken.osaka-u.ac.jp　FAX：06-6879-8448）

ISIR MAP



会場（講堂）はこちらです。

オートロック開錠時間：13:30~19:30
この入り口以外はオートロックがかかっており、建物内に入ることができませんのでご注意願います。

ISIR 大阪大学 産業科学研究所 〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1
TEL.06-6877-5111(代表)